

EGOTERIC

ラインステージ プリアンプ

Grandioso C1X
Linstage Preamplifier



The Revolution of Preamplifier

Grandioso C1X

Linestage Preamplifier



ESOTERICが定義する新たなスタンダード。
数々の新技術を投入したフラッグシップ・プリアンプ。

フラッグシップ・Grandioso Xエディションの司令塔として、
プリアンプの在るべき姿を求めたその先に見えたもの。

2014年数々のタイトルを手にしたGrandioso C1を超えるべく、
プリアンプの核心とも言えるボリュームシステムを刷新。
格段に向上した精度と純度は次の時代のスタンダードに。

オーディオファイルの望みをさらなる頂へと導く、
ESOTERICが英知を結集して作り上げたプリアンプ
Grandioso C1X

MasterSoundWorks

音の表情、交響する美しさ、アーティストの情熱、ホール of 空気感、オーディエンスの熱気。
Esotericの「Master Sound Works = マスターサウンドワークス」は、オリジナルマス
ターに捉えられた音楽情報のすべてを現代の先端をゆく技術で再現するオーディオ理念です。

Ultra Fidelity Attenuator System

ESOTERICが求める 理想のアッテネーターシステム

楽譜に記されたフォルテシモ。
音の存在を隠すようなアンビエントミュージック。
静寂の中に一瞬の輝きのように現れる音。
ライブ演奏のオーディエンスとともに作り上げたホールを震わせる音。
そしてGrandioso — 壮大に奏でられる音。

真のオーディオファイルが、一曲一曲、その曲に合わせて
音量を調整するのは、楽譜に記された音楽、
その時に録された音そのものに近づくためののでしょうか？



音楽を描ききる、プリアンプ

Grandiosoは新たなステージに。
プリアンプに採用されるボリュームには、主に2つの方式があります。
ピュアでダイレクトな音質を引き出せる「固定抵抗切替式アッテネーター回路」。音質を追究するプリアンプとしては最も音質に優れる理想的な回路です。ただし、抵抗の切り替えて音量を設定するため、スムーズなボリューム調整を行うためには、回路規模があまりに大きくなり過ぎてしまい機器への搭載はできなくなってしまいます。
それに対して所謂「可変抵抗ボリューム回路」はスムーズな無段階の音量調整が可能です。しかし配線距離は長く、左右のクロストークの悪化、永年の使用による接点の劣化が避けられません。

「固定抵抗切替式アッテネーター回路」の優れた音質そのままに、「可変抵抗ボリューム回路」のように無段階でお好みの音量に正確に設定できる、アッテネーター回路が作れないものか？
ESOTERIC開発陣は、相矛盾する2つの命題に挑みました。

「ウルトラ・フィデリティ・アッテネーター・システム」— ESOTERICが辿り着いた理想のアッテネーター

二つの命題に答えるためにESOTERICは新たにアッテネーター回路「ウルトラ・フィデリティ・アッテネーター・システム」を開発しました。
無段階に迫る0.1dBステップでの音量調整を最短距離で可能にするアッテネーター回路を独自のアッテネーターモジュール「UFA-1792」として実現。

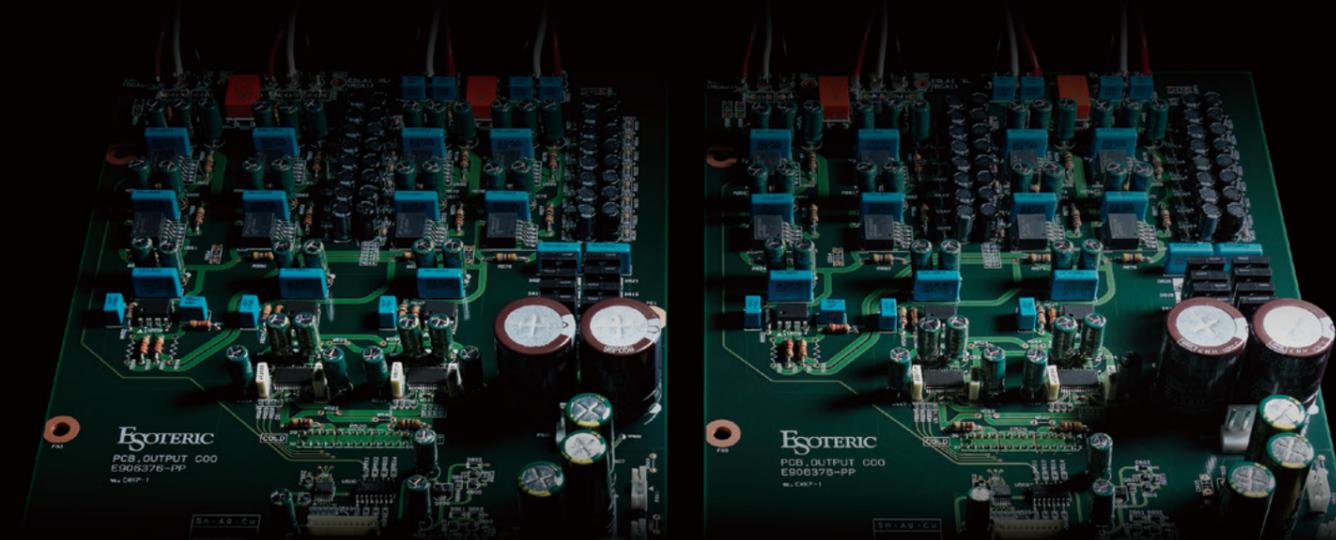
音量調整の緻密さをその手に

ESOTERICのアイデンティティであるデュアルモノ・フルバランス回路をさらなる高みに誘うウルトラ・フィデリティ・アッテネーター・システムは、従来のGrandioso C1の0.5dB/100ステップを大きく上回る0.1dB/1,120ステップを実現。

このウルトラ・フィデリティ・アッテネーター・システムにより刷新された伝統のクアッド回路「ESOTERIC-QVCS」は、オーディオ信号の左右、正負の独立性に加え、新たに音量調整の緻密さを獲得しました。

エソテリックのアンプがその誕生より常に掲げている、「MASTER SOUND WORKS — オリジナルマスターに捉えられた音楽情報のすべて」にGrandioso C1Xは、さらに近づきます。

Modulated Amplifier Circuitry



音に命を吹き込む心臓部

出力アンプおよび入力アンプにはモジュール化した新開発のディスクリート・アンプモジュール「Integrated Discrete-Amplifier Module IDM-01」を開発。回路を構成するパーツを自由に選定可能なディスクリート構成と最短距離で回路を構成できるモジュールのそれぞれの利点を兼ね備え、今後のESOTERICアンプの中軸となるアンプモジュールとして、一貫したESOTERICのダイナミックかつ繊細な音を提供します。

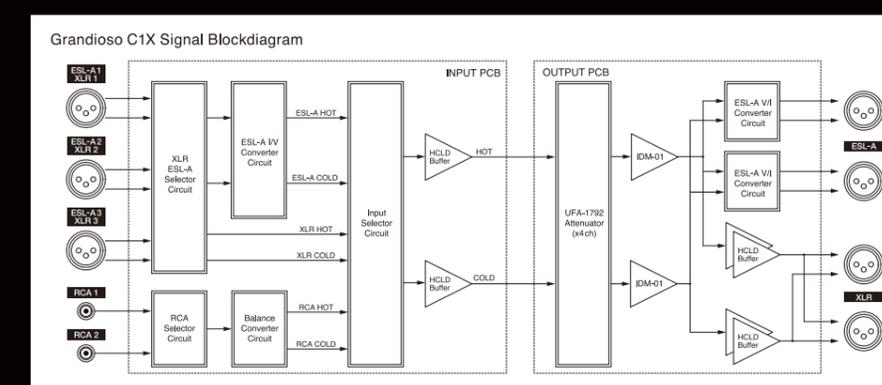
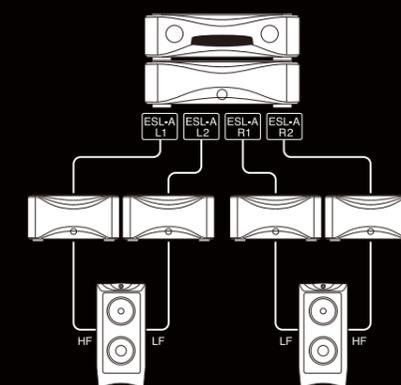
大幅に強化されたドライブ能力、ES-LINK Analog 出力に対応

スルーレート2,000V/μsにおよぶESOTERIC-HCLDバッファアンプの平行駆動で強力にドライブされる独自のES-LINK AnalogとXLR出力をそれぞれ2系統ずつ搭載。複数台のパワーアンプを強力にドライブすることで、バイアンプなどのマルチアンプシステムを実現することができます。

また、出力のバッファ回路の直近にはEDLC(スーパーキャパシター) アレイによる安定化電源を搭載。高い瞬発力と揺るぎない低域を可能とし、プリアンプとパワーアンプ間で音楽のダイナミズムを余すことなく伝え切り、息を呑むほどのリアリティーで再現します。

EDLCスーパーキャパシター

通常のオーディオ用コンデンサーに比べてチャンネルあたり合計250,000,000μFの驚異的な容量を持つコンデンサーで、電源を大容量化することにより、ハイスピードで特に低域の解像度など音質向上に目覚ましい効果を発揮します。



Authentic Design

本体と電源を分離した2シャーシ構成

澄みわたる透明な音場から立ち昇る躍動感。

ESOTERICフラッグシップモデル伝統の本体と電源部を分離した2シャーシ構成を継承。

振動・ノイズの原因となる電源部を別ユニット化することで、

Grandioso C1Xはかつてない静寂と躍動を音楽に与えます。



瞬間電流12Aを許容するFET素子

従来のメカニカルリレー方式からFET素子によるスイッチを採用。瞬間電流12A・常時3Aを許容するFET素子により電流ロスを極力抑え、従来のメカニカルリレーでは避けられなかった、接点部の希少金属による音色への影響や動作音、経年による音質の劣化を無くし、プリアンプとして求められるピュアな音を実現しました。

最短経路のフルバランス構成

ESOTERICが誇るHOTとCOLDにそれぞれ2回路で構成される全段フルバランス構成。コモンモードノイズの除去と信号の低インピーダンス化により、ノイズの影響を受けにくくピュアな信号を最短経路でアッテネーター部に受け渡します。

また、入力基板では信号経路が交差する箇所に銅板を使ったバスバーを採用。信号経路を物理的に跨ぎ基板上におけるお互いの音楽信号のクロストークを抑えます。

アンバランス入力も、入力直後にバランス化されHOLDバッファアンプを経て、アッテネーター回路に伝送されるフルバランス構成です。

アンプ部と電源部の2シャーシ構成

透明感ある音場と躍動感。この2つを実現するためにアンプ部と電源部を物理的に分けた2シャーシ・セパレート構造を採用。電源部を別筐体にセパレートしクリーンな増幅を可能にするとともに、29kgにおよぶ電源部に搭載されたリニア電源は、音楽のエネルギーを余さずパワーアンプに伝え、システム全体を支配するパワーと躍動感を音楽に与えます。

電流伝送ES-LINK Analogに対応

通常のライン接続の電圧伝送に対して、伝送する電流量を約50～100倍とし、伝送時のノイズやケーブルによるロスを抑え理想的なアナログ接続を実現する独自の電流伝送方式 ES-LINK Analog入力に対応。

Grandioso D1XやK1XなどES-LINK Analog出力を搭載する機器と組み合わせることで、Grandioso Xエディションによるピュアなシステムを組むことができます。

もちろん、各入力はい個別に切り替え可能で、一般的な電圧伝送機器も接続可能です。

Advanced Features

妥協なき設計思想



ウルトラ・ローノイズ・ロジックコントロール

操作・表示を司るロジック系コントロール部はアンプモジュールとは隔離されたフロントパネル部にシールドされた状態で収納。

プリアンプ部との接続にはコントロール信号を光に変換して伝送するフォトカプラを使用し物理的・電気的なアイソレーションを徹底しています。

さらに、操作時以外はコントロール回路を完全停止することで、オーディオ信号を扱う回路に影響を与えない低ノイズ・オペレーションを実現しています。



操作する喜びを満す上質なフィーリング

音量調整と入力セレクターにはアルミブロック材から削り出した無垢構造のノブを採用。回転軸にVRDSドライブメカ的设计で培ったベアリング機構を採用することで、芯ブレの全く無い極めて精緻な回転を実現。最適な回転トルクに調整することで、ESOTERICのフラッグシップ・プリアンプにふさわしい滑らかでアナログフィールにあふれた操作感を実現しています。



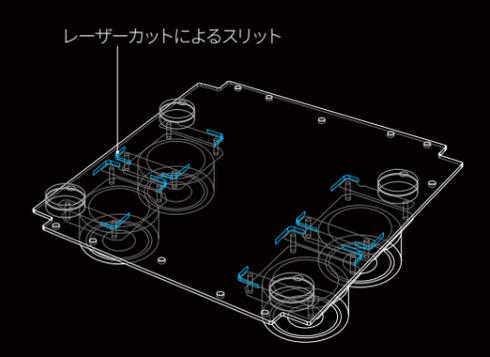
徹底したモノブロック構成と制振対策

左右チャンネルの独立・同一化も徹底。プリアンプ入力・増幅部はもとよりDCパワーサプライユニットに至るまで左右独立にこだわったGrandioso C1Xは、ACパワーケーブルを含むすべてのコンポーネントをモノブロックで構成。デュアルモノにこだわり続けるESOTERICのフラッグシップに相応しい二つのモノラルプリアンプが一つの筐体に収まる構造です。



両面にボタンを配した新型リモコン

ESOTERICのデジタルソース機器も操作可能なコンパクトでシンプルなりモコンが付属。リモコンの両面に操作シーンごとに使うボタンを配置した機能的なデザイン。手に馴染みやすいスマートホンサイズのアルミニウム製ボディは、高度な金属加工により実現。手にする度に考え抜かれた操作性と職人技を実感できるデザインはESOTERICの新たなアプローチです。



その他の主要な機能

電源部はデュアルAC入力・デュアルDC出力による左右独立コンストラクションを徹底させたDCパワーサプライユニットを採用。左右の各入出力アンプ部に加え、コントロール部の計5つの大型電源トランスをはじめ、大容量ブロックコンデンサー、ショットキーバリアダイオードなど、フラッグシップ機に相応しい厳選されたパーツを採用しています。

また、開放感あふれる音を実現するよう、基板・天板をセミフローティング化、入力部と出力部の基板はまさにシャーシに載せるに等しい表面設置方式を採用しています。

さらに、電源部にはマルチレイヤーシャーシ構造を採用し、基板とトランスをマウントするシャーシを分離。異なるシャーシにマウントすることでトランスが発する振動が基板に伝わることを抑制しています。またボトムシャーシはトランスマウント部にレーザーによる精密スリット加工を施しました。スリットにより振動をコントロールしESOTERIC独自のピンポイントフットを通じて効果的に外部へ逃がします。

- 入力毎にゲインを±18dBの範囲で調整可能 (0.1dBステップ)
- 左右チャンネルの音量バランスを±6dBの範囲で調整可能 (0.1dBステップ)
- AVサラウンドとピュア2チャンネルが共存できるAVスルー機能
- ディスプレイに表示するソース機器名を編集可能
- ディマー機能、ミュート機能、ディスプレイの自動OFF設定など各種機能
- 音量を大きな文字で表示するラージフォント採用
- トリガー入力1系統、トリガー出力2系統、RS-232Cコントロール

Specifications

アナログ入力

端子	XLR/ES-LINK Analog ×3系統 / RCA×2系統
入力インピーダンス	50kΩ(XLR) / 68kΩ(RCA)
入力感度	定格出力時 500mV
最大許容入力電圧	12V

アナログ出力

端子	ES-LINK Analog ×2系統 / XLR×2系統
出カインピーダンス	30Ω
全高調波歪率	0.00035%
周波数特性	1Hz～150kHz(−3.0dB)
S/N比	120dB(2V入力、A-weight)
ゲイン	+12dB
定格出力	2V
最大出力	17V

外部コントロール

RS-232C	D-sub 9ピン ×1
トリガー入力	3.5mmモノラルミニジャック ×1 入力レベル：12V、2mA
トリガー出力	3.5mmモノラルミニジャック ×2 出力レベル：12V、100mA max (2系統合計)

一般

電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	22W
外形寸法(W×H×D)	本体：445×132×449mm(突起部含む) 電源：445×132×452mm(突起部含む)
質量	本体：20.2kg 電源：29kg
付属品	電源コード×2 DC電源コード×2 リモコン(RC-1334)×1



希望小売価格 3,960,000円(税込)

オプション

RCA出力	132,000円(税込)
ES-Link Analog出力をRCA出力に変更します。	



アルミニウムボディ両面リモコン付属(RC-1334)



安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

©2024 All rights reserved. TEAC CORPORATION. 当社は、ステレオの補修用性能部品を製造打切後8年保有しております。仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。製品の色は、撮影・印刷の関係で実際の色と異なって見えることがあります。当社は、消費者庁及び公正取引委員会から認定されたルールに基づき、適正な表示を推進しています。ESOTERIC、および Grandiosoは、ティアック株式会社の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

ESOTERIC

ESOTERICブランドサイト
<https://www.esoteric.jp/>



ESOTERIC 製品取扱店

製品に関するお問い合わせ、ご相談は AVお客様相談室へ。

携帯電話・IP電話からは

一般固定電話からは

FAX

042-356-9235

0570-000-701

042-356-9242

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

ティアック株式会社 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47



このカタログの記載内容は2024年4月現在のものです。

PRINTED IN JAPAN 0424・TECD-0305C